# 6期24年間 市民と力を合わせ「住民こそ主人公」を貫いて

佐藤ふみおは、６期２４年間にわたり、市民とともに力をあわせ、市政の改革に取り組んできました。主な取り組みを紹介します。

## 1期目（2003年1月～2007年1月）

○公共工事をめぐる贈収賄で市長が逮捕され、官製談合をなくしていく入札制度の改革に。それまでの指名競争入札が一般競争入札に改善、落札率が７．７%下がり、前年度より１億円を超える財源が生まれました。




## 2期目（2007年1月～2011年1月）

○日立建機の契約社員の雇用を守るため、日本共産党国会議員、県議とともに「非正規労働者の大量解雇の中止・撤回」の申し入れを。500人の雇い止めを撤回させました。

○下土田残土問題から、残土条例の厳格な運用を求め、議会内外での調査・追及。市長も「残土条例の運用に問題があった。」と答弁。条例改正の方向に進みました。



## 3期目（2011年1月～2015年1月）

○保護者とともに市立さくら保育所の一方的な閉所をやめさせるなど共同がすすみました。

○２３億円もかける斎場移転計画の見直しを求め、石岡・小美玉の市民と力を合わせ２０億円まで縮小。



## 4期目（2015年1月～2019年1月）

○公共施設使用の有料化反対の市民署名運動が大きく広がり、使用料の大幅な減免制度が実現。

○就学援助費の入学準備金が入学前の支給に。





○水道料金の基本水量が１０㎥から０（ゼロ）㎥に。

## 5期目（2019年1月～2023年1月）

○子どもの医療費を所得制限なしで、高校生までの無料化を実現。また、国民健康保険税の子どもの均等割が１８歳まで半額に。

○廃止予定のデマンドタクシー。「市民の会」の存続を求め３千筆の署名を力に、存続に。



## 6期目（2023年1月～現在）



○今年から小中学校の給食費は無償化に。18 歳まで国民健康保険税の均等割りがなくなりました。

○補聴器購入に際し、上限１万円の補助が実現。

○デマンドタクシーの拡充(協同病院やベイシア等に行けるようになりました)。

## 日本共産党議員の3つの基本活動

**1 しっかり 調査** 定期的に「市民アンケート」を行い、寄せられた要望は、現場にも出かけ、関係各所に申し入れます。

**2 きちんと 発言** 毎議会住民の立場に立って発言し、発言回数は一番。綿密な調査データに基づく質問で「共産党議員が質問に立つと議場に緊張が走る」と言わしめるほどです。




**3 かならず 報告** 毎議会後発行の「かすみがうら新聞」は市政の問題点を市民目線で掘り下げ、「議会の様子がよくわかる」と好評、議会報告会も開催しています。






## 6期24年間 住民こそ主人公を貫いて

高市政権のもと、暮しの安心と平和が危うい情勢です。地方自治体の本来の目的は、「住民の幸せをはかること」。国や県いいなりでは住民の命と暮らしは守れません。

佐藤ふみおは、悪政の「防波堤」の役割を果たします。

## 守ろう9条、活かそう憲法



高市首相は、来春の自民党大会には、改憲発議のメドを立てたいと、戦争する国づくりに前のめりです。軍事費も大きく膨れ上がり、長射程ミサイル配備や殺傷能力の武器輸出にも道を開きました。軍拡では平和は守れません。９条を生かした外交力の強化が必要です。

佐藤ふみおは、９条改憲をくいとめるため全力をつくします。

## 東海第2原発の再稼働は許さない

東海第二原発の作業員から防潮堤の施工不良を暴露する内部告発が日本共産党へ、工事が中断したままです。

佐藤ふみおは、東海第２原発再稼働ストップのため全力をつくします。



東海第2原発の半径30キロ内に 94万人。避難は無理。


かすみがうら新聞
2026年11･12月号外

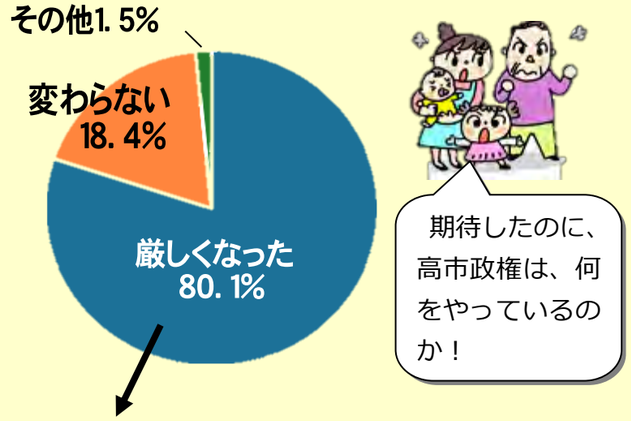
日本共産党かすみがうら市委員会の見解を発表します。
発行 日本共産党かすみがうら市委員会　住所 稲吉東 4-5-18
電話 029-834-7366　E-mail:kasumi_jcp2@ybb.ne.jp



# 市民の声で市政を動かしてゆきます

２０２６年５月、日本共産党かすみがうら後援会実施の「市民アンケート」には、２００件を超える回答が寄せられました。結果の一部をご紹介します。
この声をしっかりと受け止め、多くの要望が実現できるよう、佐藤ふみおは全力で頑張ります。（左写真：１０/２５議会報告会で市民と意見を交換をする佐藤文雄）

## 問１）この間の暮らし向きはいかがですか？






期待したのに、高市政権は、何をやっているのか！

### 問１-１）「厳しくなった」その理由は何ですか？（複数回答可）



- 物価が上がった 94.2%
- 公共料金の負担増 48.8%
- 年金が減った 14.5%

物価が上がって年金が下がって、耐えられないよ！

## 問１-２）生活維持のためどんな工夫をしていますか？（複数回答可）



- 食費・光熱費の節約 65.3%
- 娯楽費の節約 62.9%
- 貯蓄の取り崩し 47.0%
- 医療の受診控え 15.8%

切り崩す蓄えなんか、もうないよ！

## 問２）国・自治体の物価対策として何を求めますか？（複数回答可）

- エネルギー価格高騰対策 75.7%
- 消費税の減税 54.5%
- 所得税減税 40.6%
- 給付金の支給 31.2%



飲食物だけ、消費税下げても無理！なんで２年間だけ、意味分かんない

## 問３）高齢者・障がい者支援に望むことは？（複数回答可）

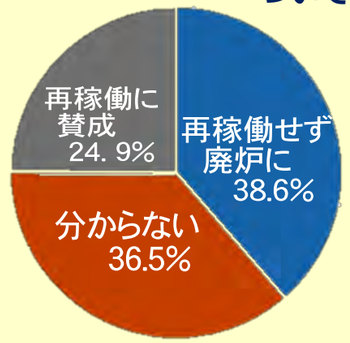
- 介護保険料・利用料の引き下げ 50.0%
- 年金の引き上げ 48.4%
- 介護・福祉施設従事者の待遇改善 46.3%
- 後期高齢者医療制度保険料の引き下げ 40.4%
- 買い物支援の充実 33.5%

## 問４）子育て支援・教育に望むことは？（複数回答可）

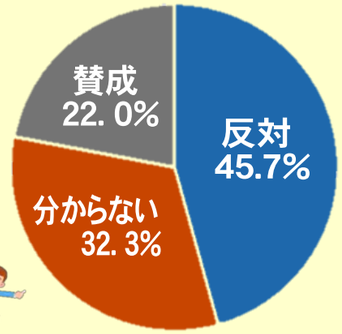
- いじめ・不登校問題対策 47.0%
- 給食無償化 43.6%
- 通学路の安全対策 38.1%
- 子どもの医療費完全無料化 34.3%
- 奨学金制度の拡充 29.8%



## 問５）東海第二原発再稼働について？




## 問６）憲法九条改正について？




## 暮しの安心、子育て・高齢者支援はみんなの願い

- ○ストップ！上下水道料金値上げ
- ○市街地中心に図書館・交流センターを
- ○修学旅行費無償化
- ○国民健康保険税引き下げ
- ○介護保険料引き下げ
- ○迅速な災害対策・害獣対策

**安心・安全のかすみがうら市を**



## 暮しに直結する問題は、国にもハッキリものをいう

**○消費税減税**：政府の進める２年間だけの飲食料品の消費税減税は、２年たったら大増税です。
消費税は、大企業などへの優遇税制を見直し、まずは恒久的に一律５%にするべきです。



**○食料自給率アップ**：日本の食料自給率は３７%にまで下がり、５年間で農家が２５%減っています。
農家の所得補償と農産物の価格保証が必要です。

私たちのまわりの田んぼや畑が減ってるのも心配…。

